

(10月6日疾病管理庁報道資料仮訳)

## 冬季コロナ 19 ワクチン追加接種、10月11日開始

### 【本文】

□コロナ19予防接種推進団(団長ペク・ギョンラン庁長、以下「推進団」)は、9月27日からモデルナBA.1基盤の2価ワクチン接種の事前予約が行われており、**10月11日から事前予約による予約接種と当日接種が可能**だと発表した。○2価ワクチンを活用した冬季の追加接種は**免疫低下者、感染脆弱施設**(療養病院・施設、精神健康増進施設、障害者・ホームレス施設等)**の入院・入所・従事者および60歳以上の年齢層等の健康脆弱階層から優先施行**する予定だ。

(略)

□推進団は60歳以上の年齢層、免疫低下者、感染脆弱施設等の接種対象別の接種方法を詳細に案内した。

○(一般国民)**60歳以上の高齢層はオンライン、1339コールセンター等の電話、住民センター訪問を通じた事前予約が可能**であり、その他18歳以上の成人もSNSと予備名簿を活用した当日接種が可能だ。

- 医療機関の予備名簿を活用した当日接種は10月11日0時から可能で、ネイバー・カカオトーク等のSNSを通じた当日接種は10月12日16時から支援する予定だ。

- これに対し推進団は、12日16時以前の当日接種を希望する方々に医療機関の予備名簿を積極的に活用して接種に参加していただくよう呼びかけた。

### <事前予約及び当日接種方法>

- (事前予約) オンライン(本人及び代理予約、事前予約HP(ncvr.kdca.go.kr)、電話予約(1339、自治体コールセンター)、住民センター訪問予約
- (当日接種) SNS(カカオトーク・ネイバー) 残余ワクチン予約、医療機関に電話連絡して予備名簿を作成

○(免疫低下者) これまで免疫低下者で接種を受けた方は、別途の手続きなく事前予約及び接種が可能である。

- ただし、18~59歳の年齢層のうち、既存のコロナ19予防接種を「免疫低下者」の対象群として受けていない方は、保健所で「免疫低下者」の対象者登録(書類の持参は不要)後、接種に参加できる。

○（感染脆弱施設）施設別の特性に応じて、訪問接種\*と自主接種（療養病院、精神医療機関）が可能で、従事者及び挙動可能な施設入所・利用者は委託医療機関で接種できる。

\* 施設契約医師又は保健所の訪問接種チームの訪問接種（保健所の状況に応じた来所接種可能）

（後略）

（了）

<出典元 URL>

[https://www.kdca.go.kr/board/board.es?mid=a20501000000&bid=0015&list\\_no=720855&cg\\_code=&act=view&nPage=1](https://www.kdca.go.kr/board/board.es?mid=a20501000000&bid=0015&list_no=720855&cg_code=&act=view&nPage=1)